

■2020年度休職預金等活用法に基づく助成事業

「子ども若者が主体の持続可能な地域づくり～もう一度、『地元の力でできること』を探そう～」(申請順)

No.	団体名	振興局/市町村	事業対象地域	申請事業名	申請事業概要
1	認定NPO法人Kacotam	石狩総合振興局・胆振総合振興局	札幌市・苫小牧市・江別市	子どもの「やりたい」をカタチにする学びの場づくり	経済的困難な子どもの学びの場をつくり、学習の場でアセスメントを行いながら、子どものやりたいことを主体性をもって実現できるように、地域の企業や団体の協力を得ながら具現化していく。また、中学・高校生(13歳～18歳)に対して、より自分の好きなことや価値観、特性を活かせる職業選択ができるような自己分析・インターンプログラムを提供する。
2	NPO法人のこたべ	渡島総合振興局	亀田郡七飯町及び近隣市町村	食と職をつなげる高校生起業塾 ～Food×風土＝道南の食と職をつなぎ、地域の若者を「地域でメシが食える起業家」に育てるプロジェクト～	地域の若者が主体となって道南の生産者の生業を体験プログラム化(商品化)をすることによって6次化を推進します。そのプロセス(起業課程)において、家庭内に課題を抱える子と親が参加できる食育イベントを造成しつつ、その企画運営に成長に困難を抱える若者を関与させることで「主体性」と「地域への愛着」を育みます。具体的にはワークショップを通じて大沼学を始めとする地域が取り組んでいる郷土愛学習と連携しながら、七飯町及び道南の魅力を見直し再発見する研修の場を繰り返しながら、そこで掘り起こされた地域資源(観光資源と教育資源)を6次化による起業に活用するキャリア教育へと発展させます。そのキャリア教育の一環として高校生や大学生などの働き手が6次化産業の中に自身の活躍の場を見いだせる環境を整えます。最終的には地域の若者達の起業思想を育て「地域でメシを食えるチカラ」を養います。
3	株式会社あしたの寺子屋	—	北海道内の人口3万人未満の市町村(中心)	あしたの寺子屋～地域をつなぐ、新たな生きた学び場づくり～	「科目学習の補習」と「主体性を活かした、地域の魅力の探究活動・キャリア教育」を行う民間スクール(通称:寺子屋)の設立・運営をサポートするための、プラットフォームサービスを提供する。将来的には全国に展開するが、先行展開モデル地域として、特に地点間距離が大きく、課題の深刻な北海道をモデル地域として、サービスを展開していく。
4	NPO法人ふらの演劇工房	上川総合振興局	富良野市を中心とする北海道内外	「富良野・まちごとドラマ」プロジェクト	2021年は、TVドラマ「北の国から」の生誕40周年に当たることから、40年間で培った「芸術・文化」を産み出すことが出来る「地元の力」を結集し、新しいドラマづくりで、「子ども・若者」に地元の魅力に気付かせ、地域で主体的に生きる活力や愛着を持たせることと、「富良野」の魅力に魅かれた移住・定住促進者を促進し、地域活性化に繋げる。
5	NPO法人みなと計画	石狩総合振興局	江別市、北海道	地域の若者が地域で安心して暮らし、望む人生を選択できるよう、地域の「土力」で若者を育む事業	様々な背景を持つ子ども・若者が、商店街等の地域の中に自分の居場所を見つけながら社会で生きる力を学び、同時に地域課題を自分事と感じられるように成長していくモデルの構築。
6	一般社団法人 十勝うらほろ楽舎	十勝総合振興局	浦幌町	地域の担い手育成事業～うらほろスタイル・イニシアチブ	町内の子ども・若者が社会を担うための「たくましく生き抜く力」を身につけるための機会創出、町外に出た若者が町との多様な関わりを持つための環境整備

7	NPO法人北見NPOサポートセンター	オホーツク総合振興局	北見市（北見・留辺蘂自治区）	ほほえむ希望プロジェクト	北見市内の2つの高校が地域課題解決や地元活性化に提案型、実践型の2つのコースで専門家支援チーム、NPO、地域住民とともに協働で取り組む。基礎研修でコミュニケーション、マーケティング、SDGs研修を実施し、課題を考え見つけ出すスキルと知識を身につける。続いて課題解決研修で地域課題抽出、事業選定、体制整備等を検討し、計画づくりをおこなう。実践研修では提案型はまちづくり戦略プランとしてまとめ、住民や行政関係者に発表する。実践型では実際に考えた内容で店舗等を設置し、地元NPOの支援の下、経営や接客営業をおこない社会人としての実践力を身につける。北見市内の小学生を対象にしたカーリングとチームビルディング研修を実施し、チーム力を育み、地域への関心を高め、社会課題を考え、取り組む基礎の基礎力を身につける。
8	一般社団法人清水沢プロジェクト	空知振興局	夕張市	現在と未来の夕張市民が取り組む、“誇り”を糧にしたまちづくり	夕張市において、地域への誇りを醸成することを通じて、現在と未来の住民である子どもや若者を中心に、誇りを糧としたまちづくりに取り組む人材を育成する。
9	任意団体 電腦隊	石狩総合振興局	札幌市郊外（北広島・江別・恵庭・苫小牧・千歳）	電腦隊	学生に対するデザイン、プログラミング教育及び、コミュニティ運営、イベント企画運営。
10	一般社団法人集落自立化支援センター	オホーツク総合振興局	西興部村	デジタルアーカイブ活用地域学プログラムおよび個別最適化学習アプリケーション活用による過疎地児童能力開発事業	ICTを活用した学習支援システムが定着し、教員負担を抑えながら、子どもの学力や発達に応じた能力開発が保証される。これにより、これまで近隣市まで学習塾に通わせていた家庭の金銭的・時間的負担も軽減される。また、郷土資料のデジタルアーカイブ化と教育利用による地域学的教育プログラムの定着により、村から子育て世代の転出が減少し、村外からの移住定住促進が図られる。
11	NPO法人ココロにハルを	石狩総合振興局	札幌市手稲区	NPOココハル子ども食堂	食事配布形式にてお弁当の安価提供又はキッチンカー等を用いた屋外型食事スタイル、そして屋内における学習の機会の提供（高校生→中学生→小学生高学年→低学年といった具合に上位学年が学校の宿題や課題を互いに教え合える環境整備、且つ当法人職員による”場”のサポートや対話を通じた心の交流を行なう。また、生涯学習制度としてZOOM等を用いながら様々な分野で働いている仕事人によるセミナー・講演会の実施。自己肯定感を養える場作り。地産地消・安心安全な食として道内産の無農薬野菜等を用いた食の提供。社会体験を年1回実施。
12	認定NPO法人アルテピアッツァびばい	空知総合振興局	美唄市及びその周辺地域	未来をつくる子どもたちにArt=生きる技術を届ける	美唄市の安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄は、炭鉱の記憶を残す小学校跡を再生した芸術文化交流施設であることを活かし、鑑賞や彫刻などの創造的活動や炭鉱の歴史への理解を通じて地域の子どもたちに生活文化の中にあるArt=生きる技術を届け、生きる力を育む。また、他の地域資源と連携し郷土への愛着や誇りを持ってもらえるよう働きかける。そのためのネットワークを構築し、教育現場と協働して持続可能な取り組みとする。

13	NPO法人いきたす	—	北海道全域	地方における道立高校の存続と人口減少化の課題に対する若者世代への啓蒙とスキル育成	上士幌町ですでに実践ステージが上がっている、カタリバの実施、高校コーディネーターの配置、マイプロジェクトへのエントリーといった状況がある。これと類似したステージまで他の自治体でも展開できるように引き上げていく事業。事業期間の3年間で、3つ4つ程度の自治体が新たに試み始めることや、試みる前に興味を持つ段階、すでに取り組んでいる自治体や高校に対してはステージを上げていくための業務支援を行う。最終的には、コーディネーターを核とした地域と学校のスタイルの確立を目指す。（学校が舞台である事業のため、貧困や発達障害などの生徒との関わりも当然発生してくる）
14	NPO法人ごはん 5H Action Network	胆振総合振興局	苫小牧市を拠点とした北海道全域	グレーゾーンの若者を支援するためのユースファーム事業	適切な医療・福祉制度を受けられないグレーゾーンの若者が、自らの能力によって、自立的に働き、暮らしていくための能力や制度を開発する場を形成し、ユースファームの運営により、動物と暮らし、お世話をすることで、自分の新たな居場所が見つけ出されるだけでなく、農林畜産を複合することにより、経済的自立できる可能性を構築するための自立できる仕組みを構成する。また、道内各地の社会課題解決を担うリーダーとなるための技術と経験を有する人材を育成し、道内各地域へノウハウを移転することで、全道域でその町の持つ課題をスピード感を持って解決する